

## 第 22 回ティーボール野球神奈川大会開催要項

大会日程 2016 年 8 月 9、10 日  
会 場 横浜スタジアム  
主 催 神奈川県ナショナルティーボール連盟  
神奈川県野球協議会  
後 援 神奈川新聞社  
tvk テレビ  
日本野球連盟  
神奈川県野球協会  
協 力 横浜商大高校硬式野球部  
特別協賛 静岡中央銀行

### 大会スケジュール

8 月 9 日

開 門 午前 7 時

開 会 式 午前 8 時 30 分

次 第

入場行進開始 8 時 30 分

大会会長挨拶 8 時 35 分

来賓紹介

選手宣誓

試合 開始 午前 9 時

8 月 10 日

開 門 午前 7 時 30 分

試合 開始 午前 9 時

閉 会 式 午後 3 時(予定)

表 彰 式 ベスト 4 以上

## ティーボール野球神奈川大会規則

- 【球場】**横浜スタジアムを4分割、一般の野球の約3分の2の広さ。インフィールドの本塁から4・5m以内は特別ファウルゾーンとする。なお、投手板までの半円ラインは守備ラインとし打者が打つまで、このラインを越えての守りはできない。審判が早いと認めたときはアウトになっても打ち直し。
- 【チーム編成】**成人の監督1人、コーチ4人以内。選手は小学1～3年生までの10人以上、20人以内。ユニホーム（そろいのTシャツ等でも可）を着用、背番号をつける。
- 【コーチ】**攻撃の場合、1、3塁側のコーチャーズボックスで指示をするほか、1人は主審の横で打者に指導をするほか、投手からボールを受け取り主審にボールを渡す。守備の場合は2人以内がインフィールドに入り捕球、送球等にアドバイスを送れるが、インプレー中のボールに触ることはできない。
- 【選手】**試合は9人で行う。交代は通常の野球に準じる。
- 【打撃】**打者はフルスイングしなければならない。打席の中でスタンスの取り直し、ステップは自由とするが、バッターボックスからはみ出しての打撃はその時点でアウトとする。
- 【ファウル】**一般の野球ルールを順守するが、今大会では①ホームから4・5mのファウルゾーンに止まったとき②バットがボールに当たらずティーを打ってボールが転がったとき③バント、ハーフスイングしたときの打球はファウルとする。
- 【離塁】**ランナーは打者がボールを打つまで塁を離れてはならない。審判が早いと認めたときはアウト。
- 【ボールデッド】**①投手板サークルにボールを戻した際、今大会では投手がボールを確保できなくても、返球が投手に対して行われたことを審判が判定した場合はボールデッド。その時点で走者はストップ。例え走者が次塁直前まで達していても元のベースへ戻る②守備側の送球がそれてベンチラインを越えた場合もボールデッドとする。
- 【三振】**ファウルなどで2ストライク後、バットがボールに直接当たらない場合、三振となる。
- 【バット】**各チームが通常使用しているバットなら使用制限はしない。
- 【攻守交代】**3アウト制と打者1巡での交代を併用する。
- 【ヘルメット】**捕手は両耳にカバーのついた打者用を必ず着用すること。他の選手もヘルメットがあれば着用が望ましいが、各チームの判断に任せます。
- 【特別ルール】**試合開始5分前にチームは試合グラウンドに集合。未着の場合は球場集合を呼びかけるが、試合開始時刻までに集合が無い場合は失格、相手の不戦勝とする。
- 【試合成立】**①試合時間は、決勝戦を除いて6イニング、30分とする。先行チームの攻撃中でも30分が経過した場合、そのイニングの得点は認めず、両チームが公平に攻守が行われたイニングで得点の多いチームを勝利チームとする。ただし、後攻のチームが攻撃中に時間切れになった場合、その時点で後攻チームの得点が先行チームより得点が多い場合は後攻のチームの勝ちとする②同点で時間切れの場合、試合終了時のメンバー9人による「一斉じゃんけん」で決着をつける。